

## 企業訪問

9月27日(金)、キャリア教育の一環として高校1年次の生徒が、都内各所の企業などを訪問しました。以下、生徒の感想です。

### 【大正製薬株式会社】

初めに簡単な商品のクイズがあり、マークであるワシが世界へ羽ばたいて行こうという思いがあることを知りました。また、薬品を作る期間や開発の過程を知りました。有名な商品の一つには、もともと違うコンセプトで作っていたけれど、臨床試験を行っている間に違う共通点が見つかったことから製造されたものもあるそうです。そのことから、ただ一つの仮説だけを考えた実験で確証を持つのではなく、違った点が見つかるかもしれない、とさまざまな考えを持って取り組むことが大切だと思ったそうです。私もその話を聞いて、何事にも一つの確証を持たず、さまざまな観点からみた方がいいと思いました。人と協力しあうことが大切で、コミュニケーションがとても重要であると分かりました。



### 【日本赤十字社】

赤十字の方が、献血は「人の命を助ける尊いボランティア」だと言っていた。今まで、献血は人の命を助けられるということは認識していたが、それが無償で行われるボランティアであるということに気付かされた。私は、無償で人の命を助け合う「献血」という仕組みが生まれたこと、それが世の中で受け入れられていることが、とても素晴らしいことだと感じた。私も社会に貢献して、誰かを支えられるような大人になりたい。



### 【東京証券取引所】

ドラマやニュースなどでもよく見かけていた建物を実際に見ることができた。ガイドの方に東証の歴史や建物を案内してもらい、見学中に新規上場の瞬間に立ち会えた。また、株の体験ではどんなニュースと値動きが関係しているのかを感じることができた。

そして、午後のニュースでみたチッカーがまさに自分たちが見たものであり、午前中の見学を思い出しながらニュースを見ることができた。



### 【外務省】

外交政策の実務や日本の国際的な役割について深く学ぶことができました。特に、国家間の交渉や国際問題にどのように対処しているか知ることができ、興味が湧きました。そして、この仕事がいかに重要で、多様な課題に直面しているかを実感しました。国際社会での日本の立ち位置や、国際協力や国際的な視点の大切さについても考えるきっかけとなりました。



### 【国際協力機構緒方貞子平和開発研究所】

JICAの活動内容についての話や、研修員の方が実際に海外に行ったときの話を聞きました。JICAがどのような支援を行なっているのか、JICAの支援によって世界の国の状況がどのように変わっているのかを知ることができました。また、10年前に研修員の方が訪れた国の状況が今年はとても良くなっていることや、課題点について聞くことができました。



### 【株式会社宣伝会議】

会社の概要や広告についての話を聞き、広告業の先駆けとなった広告雑誌を作った話や会社には大学の学部や以前の職業などは全然違うこと、広告には心理学が関係していることなどの話を聞きました。また、実際にキャッチコピーを考えることをしました。人の心に響く、覚えやすい宣伝方法を考え作ることが難しいと感じました。



働くこととはどういうことか、強く実感することができました。

### 【株式会社日立システムズ】

ITとは「つくる まもる なおす」をひとつのものとできるようにする情報技術だということを学んだ。話を聞くまで難しいもののように思っていたが、ITは私たちの生活をより心地いいものにするものであり、私たちに密接に関わる問題と思った。「こうなってほしいな」と私が思えば、それを実現する方法の一つにITがあるということであり、そんな私たちの願望を探し追求して叶えてくれるそんな企業が、今回私が訪れた日立システムズであった。また、やりがいを感じるときとして「褒められたとき」を挙げていたところも、親近感が湧いて印象深かった。



### 【事業構想大学院大学】

実際に行われている講義を受け、インサイトという新しい知識や流行が起る原理を学ぶことができました。特に印象深かった内容は、「比較対象がないものの流行は難しい」という理由で、セグウェイなどの製品が販売中止になったことです。また、「言われてみては欲しかった」「意外性」などの要素が揃っているものが、流行しやすいということも学ぶことができました。



今まで知らずともしなかった知識や企業努力など、様々なことを学ぶことができました。自分なりに学んだことをまとめ、何に興味があるのかをあらためて考えてみます。

### 【一般社団法人日本レコード協会】

「CDができるまで」や「CDを作る過程で関わりのある役職」、「スタジオの工夫」、「ハッピーミュージックサイクル」、「違法なアプリ」などCDに関するたくさんを知ることができました。特に、「CDを作る過程で関わりのある役職」について自分のなかで驚きがありまし

た。思っているよりもずっと多くの役職の方が関わっていて、初めて聞くものも多かったと感じました。

普段はスマートフォンを使って音楽の聴くことの多い私ですが、改めてCDの良さを知りいなと思いました。

#### 【丸紅株式会社】

主に働き方改革、会社を発展させるための工夫について学びました。

いろいろな分野の物を輸入し、それらをいろいろな地域に送り出している会社ということが分かりました。水が手に入りにくい国に水道を通す支援をしたことも知りました。

また、働き方改革に熱心な会社ということも知りました。一人一人が力を発揮できるように、1人で仕事ができるブースを設けたり、子育てに大変な方のためにリモートの仕事場を設けたりしていることを知りました。コミュニケーションをとるための広いワークスペースを設けているところも、働き方を工夫している会社だと思いました。



#### 【東宝株式会社】

「Entertainment for YOU～世界中のお客様に感動を～」を理念として様々なジャンルのエンタメを制作する会社ということが分かりました。主に映画、アニメ、演劇を手がけていて、最近ではゲームの制作や再生可能エネルギーの導入、バリアフリーへの取り組みも行なっていると知りました。社員の方々はお客さんに喜んでもらえるようなエンタメを届けたい！という思いで働いていると分かり、素敵だなと思いました。

私はよく東宝の映画を見るので、実際にお話を聞いてよかったです。

#### 【株式会社中日新聞社東京本社（東京新聞）】

新聞社には、整理部、販売局、事業局、メディアビジネス局、技術局があるという事を学びました。今回の企業訪問では、整理部を中心に拝見させて頂き、整理部ではニュースの現場から送られてきた原稿や写真を素材に、見出しをつけて読みやすく紙面をレイアウトして、「新聞」の形にすることが分かりました。

#### 【有限責任あずさ監査法人】

「監査法人について」や「公認会計士について」、「不正について」など、経済に関わる普段知ることがないものをたくさん知ることができました。世界の経済の中で監査法人の担う役割の大きさを知って、自分の中で憧れが生まれました。

働いている方々はみんな余裕があり、私たちにも優しく接してくださいました。また、オフィス内では英語を使うのが普通であり、海外へ出て働いている人も多いと聞きました。

自分の席が決まっていない自由でのびのびとしたオフィスでは、みんなが自分の仕事に集中しており、素晴らしい環境だと感じました。



### 【株式会社コーセー】

会社の説明とドラッグストアを模した部屋を見学しました。「美しい知恵 人へ、地球へ。」を企業理念に掲げ、正規価格で効果がある化粧品を全ての人にもたやすために設立されたと知りました。

「Global、Gender、Generation」を重要視し、国籍や性別、世代で括らず全ての人、一人ひとりにあった商品開発を目指しているそうです。また、パッケージにも力を注ぎ、可愛らしい見た目で気分

を上げさせるものや、他社ではあまり見かけない黄色の容器を使うことでビタミンCが豊富に含まれていることを、文字を使わずに表現しているものなど、様々な工夫がされていることを知りました。化粧品の構造を考え研究することに1年以上かかると聞き、慎重さと責任が必要であることを実感しました。



### 【ハーゲンダッツジャパン株式会社】

会社の歴史や美味しさに関する3つの秘密、主な仕事内容を教えてもらいました。素材や空気の量までにも気を遣っており、細部までこだわることで美味しさを保っていると伺いました。また、「2026年の冬に発売するミニカップの新商品を考えよう」と言う企画も設けてくださり、自分たちで考えた新商品をプロデュースして発表しました。

今回の企業訪問では貴重な体験をたくさんさせていただき、仕事に対する取り組み方や意識を学ぶことができました。将来自分が就職をする時に何を意識するべきか、どのような考え方で仕事をすればいいのかを考えるいい機会になりました。

### 【株式会社朝日新聞社】

新聞の作り方や取材方法などを学びました。

プレゼンテーションでは記者の仕事内容、社内の施設紹介、印刷の仕組みなどをわかりやすく動画で説明してくれました。東京本社にはヘリポートがありましたが、驚いたのは取材用にヘリコプターだけでなくジェット機を使っていたことです。また取材機材では10~15kgのカメラ機材を毎回現場に持って行っているらしく、取材にはコミュニケーション能力以外にも体力がいることを学びました。



次の社内見学で興味深いと思ったことは校閲です。機械作業が普及しているなか、新聞は一文一文字赤ペンで添削していることに驚きました。また、大きなニュース以外にも、地域の小さなことでも取材をして記事にするなどとても面白い記事などもあり、新聞への関心を高めることができました。

### 【キューピー株式会社（マヨテラス）】

特に印象に残ったことは、おいしいマヨネーズを私たち消費者に届けるために様々な工夫をしているとわかったことだ。酸化を防ぐために酸素を窒素に置き換えたり、ボトルが何層も積み重なってできていたりするとわかった。また、卵を全く無駄にしていないというのも印象的だった。

黄身はキューピーマヨネーズ、殻はカルシウムやチョーク、その他にも卵のいろいろな部分が化粧水の原料など余す所なく使われて



いることがわかった。エコで卵がこんなにいろいろなことに使われているということに驚いた。

### 【株式会社テレビ朝日】

普段見ることのできない番組撮影の裏側を見学させていただきました。一つの番組を完成させるにはセット作りや編集、撮影、演者などたくさんの方が関わり多くの時間が費やされていることを知ることができました。また生放送の撮影現場を見学した時は緊張感がとても漂っていて何もしていない自分も緊張してしまいました。生放送の撮影が終わり、実際に出演していたアナウンサーや演者の方のお話を伺うことができ、テレビ番組を作る側の楽しさについて知ることができました。



私は今回、仕事のやりがいや楽しさについて学ぶことができました。私も将来、誰かを幸せや笑顔にするものを作っていく仕事をしてみたいと思いました。

### 【株式会社ボルテージ】

社員の構成や作品の制作過程を知ることができ、見学をしてより近い視点で働く様子を目にすることができました。利用者を第一に考え、会社の強みを生かした作品を制作しているところが印象的でした。



制作に多くの時間とたくさんの方が関わっていることが実感することができました。自分もやりたいことに対する考えが深まり、頑張っていきたいという思いが強くなりました。

### 【キヤノン株式会社】

見学するまで「カメラを作っている」以外のイメージはありませんでした。ですが実際に見学したキヤノンマーケティングジャパンではカメラの製造はしておらず、日本の企業のほとんどを占める中小企業をITでサポートする仕事でした。侵入者を検知する防犯カメラや、まるで実際にラグビーの試合をしているグラウンドにいるかのような景色を見ることができる「MREAL」という映像技術など、聞いたことのない全く新しい技術がありました。「超ワクワクする 未来を 実現する会社」を体現しているなと感動しました。



### 【三井住友建設株式会社】

もとより興味があった分野であったため、見知ったことをとても身近に感じながら取り入れることができたと思う。将来への道のりや、今すべきことに関して実際に聞くことができたとともに、実際の仕事内容を聞いて、今まで以上にこの分野への興味を深めることができた。

実際の建築物を建てる手順やその構造など、今まで知らなかったことを知ることができてよかった。



### 【株式会社セールスフォース・ジャパン】

この企業はお客様の情報を集め、それをもとにサービス提供をより良くするための製品を作っています。私たちは最初の方に他己紹介をしたのですが、質問の仕方や、発表の仕方を工夫しなければいけなかったのが、思っていたより難しかったです。5人1グループで社員の方々とお話しさせていただきました。そのなかでコミュニケーションがとても大事だということを学ぶことができました。

また、会社の中も拝見させていただきました。22階まであって、最上階を見せてもらうことができました。東京を一望できてとても綺麗でした。IT系の企業にはあまり興味がなかったのですが、今回の企業訪問で興味を持つことができました。



### 【株式会社読売新聞東京本社】

私たちにとって遠い存在となっている新聞だが、情報を得る手段としては信憑性が高く、欠かせないものだと感じた。以前、校閲に焦点を当てたドラマを見たので、新聞の校閲にすごく興味があった。そのドラマでは小説や雑誌などの校閲しか扱っていなかったのが、新聞というまた違う校閲を知ることができて新鮮だった。刻一刻と変わる情報を扱い間違えないように校閲する方や、実際に取材する方は大きな責任を持って仕事しているのだなと感じた。百聞は一見にしかず。刺激的な体験になった。



### 【株式会社ゼンショーホールディングス】

企業理念や普段の仕事、近年の取り組みなどの話を聞きました。名前の由来が「全部勝つ」の全勝、「善い商い」の善商、「禅の心で商いをする」の禅商と聞いて驚きました。近年の取り組みで、回転寿司のストレートレーンによりフードロスの削減につなげたことや、配膳ロボの導入によって従業員が配膳以外のことに気配りができるようになったことなど、さまざまなことを考えてよりよくしていることを学びました。お土産でゼンショーが取り組んでいるフェアトレードのコーヒーをもらいました。美味しかったです。



### 【東京大学医科学研究所】

血清が保管されている施設に行き、血清は血液が凝固したときの上澄みの成分だということを知れた。血清の保存方法も、機械の下に液体窒素を入れてそれにより発生した気体で冷やすという斬新なもので、液体の水面が一定よりも低くなって温度が上昇したらまた液体を追加するという、血清の質を低くしないような工夫が驚きだった。機械をメンテナンスする際の別の機械も常備してあることに、しっかりと考えられているのだなと感心した。機械の中に少しだけ手を入れる体験は、他では絶対にできないのでとても貴重な体験をすることができた。



ヒトゲノム解析センターでは、他のコンピュータなら数日かけてしまうようなものでも、たった数時間で処理してしまうスーパーコンピュータを見ることができた。室内はコンピュータを冷却するために大量の冷風が送り込まれていて、コンピュータ自体も巨大で迫力があつた。運用開始時

から現在にかけてそのコンピュータのユーザーが増えているため、さまざまな病気の解明などに重宝されているのだと思う。今回行った二つの施設が今後の医療にとってもものすごく大切であることが身に染みて分かり、何よりこれらの設備を管理している働く人の全員が、私たちの未来のために大変でも頑張ってくれているのだと思った。将来は私も、普段は見えなくても人々を支えられる縁の下の力持ちになりたい。

#### 【農林水産省】

農林水産省の周りにもたくさんの行政機関があったため、向かう電車がスーツを着た大人でいっぱいだったり、電車を降りてからも色々な門を歩いていく大人を見たりして、自分も将来こうやって通勤して働くようになるのかなと想像ができました。

一般の方も入れる「消費者の部屋」でお話を聞いたり、ポスターを見たり、省の取り組みによってできた商品の試食をしたりしました。米粉でできたお菓子とトマトジュースを試食させていただき、

この取り組みを身近に感じることができました。また、省内の散策や訪問などを通し、たくさんの方が安全でおいしいご飯が食べられるように日々働いてくださっていることを感じました。

お昼ご飯は省内の食堂で食べさせていただきました。各メニューに食料自給率が載っており、生活しながら身近に学ぶことができる、いい仕組みだなと思いました。ご飯もとてもおいしかったです。



#### 【株式会社講談社】

新たなコンテンツをゼロから創るという考えのもと、出版に限らず創り上げたコンテンツを広告などで宣伝やイベントを行うなど、世界中に日本の文化を広める取り組みをしていることを知りました。

#### 【株式会社MIXI】

様々な種類のアプリの展開やスポーツ事業もしていると聞いて驚いた。また、実際に説明を聞いたのちにプログラミングもさせてもらった。コードなどを教わるのではなく、実際にどのような仕組みで動いているかを説明してくれたので、とてもタメになった。

今まで大人がどのように仕事をしているかを直接見る機会はほとんど無かったので、とても参考になった。この経験を踏まえ、自分の進路や職業選択をしっかりと考えたいと思った。



#### 【公益社団法人日本外国特派員協会】

シンガポール出身の2名の特派員の方のお話を聞きました。シンガポールには、大きく分けて3種の民族がいることや、英語、中国語など2か国語を話せるバイリンガルが多いことなど、シンガポールの文化を教えてもらいました。今回お話を聞いたお二人は、英語、中国語、さらに日本語を話されていて、特派員として働くには様々な言語で話す力が求められるのだと感じました。

また、心理学も大切な分野で、被災地取材するときなどに、被災者の方々の気持ちを考慮するという面で役立つと聞き、様々な分野の知識が必要なのだと思いました。

